

## 達成状況評価書(平成24年度)

部局名:文学研究科・文学部

項 目		コメント
1. 教育 (大学の年度計画: 1~7)	教育に関する年度計画の達成状況	<p><b>【年度計画の達成状況】</b> 平成24年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p><b>【特記事項】</b> 平成24年度は、ホームページの改訂、英語版アドミッションポリシーの改訂、入学者選抜区分・入学試験成績と卒業論文成績の追跡調査、『大阪大学大学院文学研究科外部評価報告書2011に於いて』の刊行など積極的に取り組んでおり、大学の年度計画の達成に貢献している。また、エラスムス・ムンドゥス・マスタープログラムに参加・推進するとともに、教員交流も活発に行うなど積極的に取り組んでいる。</p> <p><b>【留意事項】</b> 特になし。</p>
2. 研究 (大学の年度計画: 8~10)	研究に関する年度計画の達成状況	<p><b>【年度計画の達成状況】</b> 平成24年度は、特筆すべき取り組みが行われており、計画は上回って達成されていると判断できる。</p> <p><b>【特記事項】</b> 平成24年度は、「卓越した大学院拠点形成支援金」(文化形態論に向けた派遣プログラム)を獲得し、大学院学生を海外に19名派遣して国際的視野を有する若手研究者の育成を図る一方、これまで知られていなかったイタリアを中心とする初期近代ヨーロッパの「建築」「記憶術」「百科全書主義」の創造的関係の解明に取り組んだ研究が第2回齋藤眞賞を受賞するなど特筆すべき成果を挙げ、大学の実績として評価できる。</p> <p><b>【留意事項】</b> 特になし。</p>
3. その他 (大学の年度計画: 11~16)	(1) 社会連携、社会貢献 (2) 国際交流	<p><b>【年度計画の達成状況】</b> 平成24年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p><b>【特記事項】</b> 平成24年度は、芸術系ブロックを中心に、芸術・アートを軸に据えた社会連携型の教育プログラムを構築し、また国内外の芸術系諸機関・大学・自治体・企業等との社会連携を推進するなど積極的に取り組んでいる。また、「卓越した大学院拠点形成支援補助金」により、「文化形態論研究に向けた派遣プログラム」及び「コンフリクトの人文国際研究教育拠点」の2つのプログラムを実施し、前者では大学院生19名を、後者では6名を国内外に研究調査のために派遣するなど評価できる。</p> <p><b>【留意事項】</b> 特になし。</p>
4. 業務運営以降 (大学の年度計画: 17~29)	業務運営全体に関する年度計画の達成状況	<p><b>【年度計画の達成状況】</b> 平成24年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p><b>【特記事項】</b> 平成24年度は、競争的外部資金を新規に獲得した教員及び継続して獲得している教員に対して運営費交付金を割増配分するなど積極的に取り組んでいる。</p> <p><b>【留意事項】</b> 特になし。</p>
5. 全体の項目に関する達成状況		<p><b>【中期計画の達成状況】</b> 中期計画の達成に向けて、年度計画は順調に遂行されていると判断できる。引き続き、現行の取組を維持するよう期待する。</p> <p><b>【特記事項】</b> 平成24年度は、ホームページの改訂、英語版アドミッションポリシーの改訂、入学者選抜区分・入学試験成績と卒業論文成績の追跡調査、『大阪大学大学院文学研究科外部評価報告書2011に於いて』の刊行など積極的に取り組んでおり、大学の年度計画の達成に貢献している。</p> <p><b>【留意事項】</b> 特になし。</p>